

広中の文字が彩られる

広野町民有志からなる広野がんばっ会は、11月11日、広野中学校の花壇にパンジーなどの花を植えました。

この日は、6名の町民が参加。中学生が気持ちよく登下校できるようにと汗を流しました。

花の費用は、広野石油が8月19日に主催したバイクのイベントで募った寄付を充当。

玄関前には、「広中」の二文字が花で描かれました。

広野がんばっ会の代表鈴木すみさんは、「この花をみて、少しでも子どもたちの癒しになればいいです」と思いを話してくれました。



花植えに汗を流すがんばっ会のみなさん



広中と描かれた花々の周りに集まる中学生

JFAアカデミー福島7期生が初来庁



▲JFAアカデミー福島7期生のみなさん

静岡県御殿場市に避難しているJFAアカデミー福島の7期生が、10月20日、初めて広野町を訪れました。

広野町のサッカー支援センターなど広野町内を見学した後に、広野町多目的運動場で元気に練習を行い、汗を流しました。

町としましては、アカデミー福島が広野町に戻れるよう環境整備に努めています。

きれいなチューリップが咲きますように

中央台高久第2応急仮設住宅の入居者のみなさんが、10月20日にNPO法人から提供のあったチューリップの球根を敷地内に植えました。入居者の方は、「きれいな花が咲き、みんなの心が少しでも癒されるよう手入れしていきたい」と話していました。



▲参加者のみなさん

人権擁護委員に委嘱状

人権擁護委員への委嘱状交付式が10月18日、福島地方法務局いわき支局で行われました。人権擁護委員へは、根本賢仁氏、新妻富美子氏が再任されました。

法務大臣からの委嘱期間は平成24年10月1日から3年間です。



根本賢仁氏(右)、新妻富美子氏(左)

元気いっぱいに競い合う



▲笑顔いっぱいの広野っ子



▲幼稚園・保育所合同運動会の様子

幼稚園・保育所合同の運動会が、10月21日、広野町中央体育館で開催されました。

総勢7名の子どもたちが元気いっぱいの姿を披露。

会場にいる保護者のみなさんや来賓の方々も、元気に運動する子どもたちを前に笑顔がこぼれていました。

農地パトロールの実施



▲農地パトロールの様子

広野町農業委員会の委員は、10月21日、町内の農地パトロールを実施しました。

現在広野町ではコメの作付けを自粛しているため、農地の利用状況が不明となっておりますので、今年度は違反(無断)転用などを調査しました。

平成25年度については農地の全体利用状況調査を実施し、適正に利用していないところには、指導などを行う予定です。